



国際ロータリー・テーマ  
**ロータリーは世界をつなぐ**  
 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

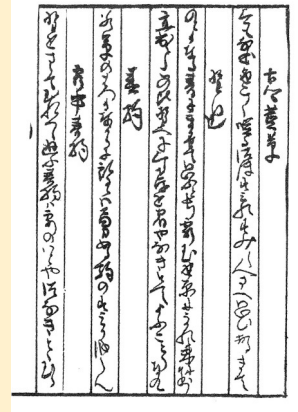
地区テーマ  
**伝統と革新 世界はひとつ**  
 第2650地区ガバナー 佐竹力總

彦根RC会長テーマ  
**ロータリーに感謝を ロータリアンに友情を**  
 彦根ロータリークラブ会長 本庄秀樹

認 証 1952年10月27日  
 例 会 毎週木曜日 12時30分~13時30分  
 例 会 場 彦根ビューホテル TEL 0749-26-1111  
 事 務 局 〒522-0063 彦根市中央町3-8 彦根商工会議所3階  
 TEL 0749-23-2101 FAX 0749-26-9272  
 E-mail : hikonec@topaz.ocn.ne.jp http://www.hikone-rc.org/

2019~2020年度	会 長 本庄秀樹	会長エレクト	大館康伸
	副会長 近藤市右衛門	幹 事	本登忠雄
	会 計 今村康博	SAA	森 育男
	ガバナー補佐 岡田建三		

柳 廻 四 附



古郷草 今もなほ 色こく 咲みし人つぼすみ 思ひ出るまで  
 野辺の とななる 春にまかせ 野原に 思ふとち 来にけり  
 立出て この比野 宿へなきて せよふことなく  
 春駒の はつかなから 勇める 駒の すすみか成らん  
 霞中 春駒の はつかなから 勇める 駒の すすみか成らん  
 霞をさらして むれつゝのい遊とふや 春駒はまきとんせう

第3278回例会  
 2020. 6. 18

- 開会点鐘
- ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- ビジター紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
- ニコニコ箱報告
- 出席報告
- 卓話
- 「期末挨拶」
- SAA 森 育男
- 会員組織理事 宮川 基司
- 公共イメージ理事 田井中 徹
- クラブ管理運営理事 吉原 保
- 奉仕プロジェクト理事 小田柿喜暢
- 財団・奨学金理事 西村 昭
- 閉会点鐘

於. ホテルサンルート彦根

今日の食事

幕の内弁当

次回例会案内 (2020.6.25)

「役員期末挨拶」  
 12:30~ 於. 料亭旅館 やす井

ご挨拶

SAA 森 育男

クラブ例会をはじめ、全ての会合(地区大会、地区研修協議会)が楽しく秩序正しく運営される、常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を求められていて、品格と伝統ある彦根RCの維持、毎週の例会が明るく、楽しい例会に！を掲げ、今年度が始まりましたが、100年に一度あるかと言われるコロナ禍で今までは例会があって当然と思っていた例会が何ヶ月も出来ないと言うことが現実にあるんだと初めて知らされました。また、地区大会、親睦旅行、高松RCとの花見例会等、約、年間の3分の1に当たる例会が中止になり、残念な年度でした。そんな中、本庄会長はリーダーシップを発揮され、今年度も無事終わることが出来ましたが、SAAとしての役割が果たせず会長には申し訳なかったと反省しています。

会員組織理事 宮川基司

2019~20年度ロータリークラブ対象のロータリー賞の受賞を目指すという会長の思いの中で、会員増強では「会員1名の純増を達成する」という課題を受け、会員組織常任委員会としては会員増強を最重点目標として進んでまいりました。

年頭初より会員増強委員会が中心となり、会員選考、職業分類、ロータリー情報の3委員会と連携して取り組んでまいりました。8月の会員増強及び拡大月間では会員増強委員長が会員の皆様に増強への意識を高めていただくようになり、また、情報提供していただくよう委員会活動を含め説明お願いをさせていただきました。しかしながら、思うような成果が出ず厳しい結果に終わってしまいました。

公共イメージ理事 田井中 徹

前年度に引き続き、彦根ロータリーの活動内容を、メディア・新聞に情報提供し、多くの方にロータリーを知っていただくことを基本として活動してまいりました。

また、クラブの中でも「My ROTARY」の登録を100%完了するなど、SNSの利用も積極的に取り組みました。

なかでも、日本の小学校とベトナムの小学校を「カロム」で結ぶ事業に関しては多くのメディアに取り上げていただき、「ロータリーの友」にも掲載されました。

今後も、我々ロータリークラブの活動を多くの方に知っていただき、魅力あるクラブであることを発信していきたいと思います。

クラブ管理運営理事 吉原 保

年度途中よりクラブ管理運営の理事での活動になりましたが、前任者が体調が悪く引き継ぎができていない部分など多々ありご迷惑をおかけするところがありましたが、なんとか皆様のご理解ご協力を頂き終えることが出来ました。

奉仕プロジェクト理事 小田柿喜暢

社会奉仕委員会:「未来への架け橋、カロムでつなぐ日越交流プロジェクト」国内編

職業奉仕委員会:職場訪問例会

国際奉仕委員会:「未来への架け橋、カロムでつなぐ日越交流プロジェクト」ベトナム編

青少年委員会:サッカー教室、R杯少年サッカー大会

ローターアクト委員会:若者リーダー育成

反省及び申し送り事項として、各委員長長の創意工夫での活動を行いました。活動プログラムによっては実働できるメンバーが少なく、クラブ会員の多くが関わられるプログラムが必要と感じられました。

財団・奨学金理事 西村 昭

1. 年次基金寄付 結果年間1人当たり184ドル  
PHF(累計1,000ドル寄付) 1名増進、現会員48名  
MPHF(累計2,000ドル以上寄付)  
1名増進(1回から7回の合計人数)、現会員33名
2. 恒久基金寄付、ベネファクター(1,000ドル一括寄付)  
2名の増進 1,000ドル×2  
現会員中BF(1回または2回)は45名。
3. ポリオ根絶活動募金  
10月10日の例会で「世界ポリオデー」に向けてメンバーに募金(1人3,000円以上)を呼びかけ141,000円の協力を頂きました。地区目標一人30ドルの不足分63,120円を委員会予算より支出し地区に送金。
4. 米山記念奨学会寄付 普通寄付 310,000円  
特別寄付 1,152,000円 結果一人当たり23,967円  
米山功労者 第1回-1名増進 第2回-1名増進  
第3回-1名増進 第4回-3名増進  
第6回-11名増進

## 会員からの近況報告・メッセージ

藤田益平

2月27日の例会日の夜、私達の班の情報集会があり、いつものように楽しくやったときにはコロナウイルスのこともそんなに心配をしていなかった。

当時はクルーズ船や東京の屋形船のことくらいだったので遠いところのことだと思っていた。

ところが翌日には学校の一斉休校を要請をされて大変なことになったと思い知らされた。例年3月になれば毎年のように忙しくなるだろうとのんびりしていたが、月が変わると彦根城が全面閉鎖され、観光客が来なくなり、売上がが落ちになってしまい、せっかく桜が咲いたのに城内には人の姿がなかった。リーマンショックの時にも売上にほと

んど影響がなかったのに今回はまともにもらってしまった。6月になっても全然回復せず、いつまで続くのだろうと心配になってきた。幸いにも工場新築の借入金も全部返したあとなのでこれでもなんとかやっていたけれども長年商売をやってきたのに初めての経験である。

田部泰男

皆さんお元気ですか。2月20日の例会以降、3月、4月、5月、6月17日までの約4ヶ月間の休会でお顔を会わせておりませんが、私もそれまではそんな大変な状態とは思っていませんでした。新型コロナウイルスの感染が進行するにつれて、日々新聞・テレビの報道で脅威を感じていました。その間には、本庄会長ならびに彦根RCからはマスクを送付いただき、感謝しております。今更ながらRCという団体に入っていて良かったなと思っています。

いよいよ例会が6月18日より再開されるという通知を頂きましたので楽しみにしております。

御代麻理子

皆様、ご無沙汰いたしております。緊急事態宣言もようやく解除されましたが、新型コロナウイルスの影響で生活環境も新しい生活様式が厚生労働省から公表され、今までとは違う行動が求められるようになりました。

私の仕事は、ほぼ対面での仕事ですので今回のコロナ禍は大変なことです。しかし、全く仕事がなかった時期に今までとは違う仕事のやり方などゆっくりと考える時間ができました。ピンチをチャンスに変えるまさしく今この時がそうなのかなと思ひ、今少しづつシフトしているところです。

5月に入り仕事も動き出しましたが、秋、冬はどうなるのか？来年はどうなるのか？予測が立ちにくくころではありますが、先さの先、またその先を予測しながら頑張りたいと思っております。これから蒸し暑い日が続きます。暑い時期のマスクの着用は熱中症などの危険がありますのでどうぞ皆様もお気をつけてください。

岡田建三

3月より例会が休会となり、皆様とはお出会いすることが出来ませんが、お元気で過ごして存じます。

今年度も後半に入る時にコロナウイルス感染という大変なことが起こり、ロータリー活動もままならず本庄会長も運営に苦勞されていると思います。

我が寺も3月頃から参拝の方が減り、4月には緊急事態宣言がだされてからはお詣りの人もピタッとなくなり、加えて春の大祭も中止となり、初めての経験をさせて頂きました。最近では梅雨入り前の掃除に追われ元気に動いております。18日にお会いできるのを楽しみにしております。

堤 秀記

9月長女の出産予定により、しばらくの間、ゴルフ、外食等三密を避ける意味もあって外出禁止という長女からお達しが出て、家で籠っています。

しかし、緊急事態非常宣言の中、休日、晴れた日には三密とは関係しないツーリングを楽しんでいます。HONDA CB400SBで滋賀県と福井県の県境まで男一匹58オアクセルを全開握りしめ、風を切り裂き、風と戯れ、4気筒から奏でるエクゾーストノートに酔いしれ、バイクとはこんなにも楽しくもあり疲れるスポーツかと思いつく今日この頃です。

彦根RC皆様方も健康にご留意くださいませ。当分の間、芝刈りはできませんのでせっかくのお誘いも不義理致します。あしからず。